備えなければ
憂いあり

※ あなたが 元気だから 話題にするのですが ・・・

● 私たちが、１００年後まで生きている ――ということは、ないですよね。

※ 今 生きている、すべての人は、１００％の確率で、いつか死んでいきます。

※ １００年後どころか、５０年後、２０年後、１年後、あるいは明日（あした）、生命（いのち）がなくなるということだって、あっても不思議はない、今の世の中です。

※ 毎日毎日、すべての葬儀場で、お葬式のない日なんて、ないのではないでしょうか。

・ 新聞やテレビなどのニュースでも同じで、毎日毎日、たくさんの人たちが なくなっていっています。

■ 在原業平（ありわらの なりひら）の和歌

（古今和歌集・伊勢物語）

つひに（ついに）行く道とは かねて聞きしかど
きのう けふ（きょう）とは おもは（わ）ざりしを

● ところで、〇〇さんは、死んだら　どうなるんですか？
　どうなると　思っておられますか？

※ 考えられる答えは

① わからない。

さばきがあって
② 極楽（ごくらく）へ行く。
③ 地獄（じごく）へ行く。
④ 天国（てんごく）へ行く。

⑤ 何もない。　無（む）になるだけ。

①　「わからない」の場合

※　「わからない」から、“何もない”ということではないですから、
わかろうとしないと、後（あと）のまつりに、なってしまい
ますよね。

⑤　「何もない。無（む）になるだけ」の場合

※　あなたが、そう思っておられるだけのことでは、
ないのでしょうか。

・　世界には、６４億人の人が住んでいますが、
統計では、そのうちの５３億人の人は、そうは
思っていません。

※　本当に　「何もない。無になるだけ」なのですか？

・　どうして、確信をもって、そう言えるのですか？

②　③　「極楽へ行く」　　さばきの結果
　　「地獄へ行く」人もいる。
　　――　の場合

※　「仏教」の教えだと思いますが、
　仏教徒は、世界人口６４億のうちの５．７％
　（３億６５００万人）で、全体から見れば、
　わずかな人たちです。
　［日本にいると、「多い」と思ってしまいますが］

※　６０億の人たちは、「極楽」の存在さえ知りません。

※　本当に、「極楽」があるのですか？

・　どうして、確信をもって、そう言えるのですか？

④　「天国へ行く」　　さばきの結果
　　「地獄（ゲヘナ）へ行く」人もいる。
　　――　の場合

※　この　「聖書」や「キリスト教」の教えは、
　世界中の、あらゆる国や地域に、伝えられています。

※　クリスチャン人口は、２０億６７００万人
　（世界人口の３２．３％）と、言われています。

※　だれにでも、いつか、その日が来ますが、
　死んだら、だれでも　「天国」に行ける。
　　――　というわけでは、ありません。

※　「天国」は、神が共におられる、
　　きよい　きよい場所です。

・　今のままの　あなたでは、
「天国へ行く」ことは、できません。

・　どうされますか？

●　「備えなければ、憂いあり」
　　「備えあれば、　憂いなし」

※　「聖書」のことばですが、

◎　「人間には、一度　死ぬことと、
　　死後のさばきを受けることが、定まっている。」

◎　「神に会う　備えをせよ。」

※　もし　あなたに、「備え」ができていなくて、
　「天国に行きたい」　あるいは　「関心がある」
　と思われたら、まわりにいるクリスチャンの方に、
　声かけをしてみてください。

■　どなたも　おられない時は、

　〒５６９－１１３６　（大阪府高槻市）
　　郡家新町　２３ー１１　久保田　典彦　まで
　ご連絡ください。
　　［電話　０７２－６８２－１８８７］

● 十字架にかけられていた
犯罪人のひとりに ――

イエス・キリストは、彼に言われた。
「 まことに、あなたに告げます。
あなたは、きょう、
わたしとともに、
パラダイス（天国）にいます。」

（新約聖書・「ルカの福音書」２３章４３節）